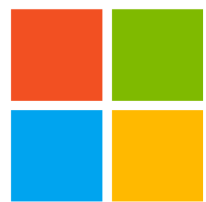


日本マイクロソフト株式会社 (MINDS)



Microsoft

MINDS

MINDS

(Millennial Innovation for the Next Diverse Society)

~異業種連携によるミレニアル世代の働き方改革推進コミュニティ~

Eat Well, Live Well.



JAPAN AIRLINES



Panasonic



人を、想う力。街を、想う力。



Mission

すべての個人が自分らしく
働く社会を実現する

Vision

業界、会社の枠を超えたミレニアル世代から
多様性ある働き方を日本社会に浸透させる

MINDS

MINDSの活動の方向性

日本の労働人口の減少

生産性向上を目指すための
多様な働き方の受け入れ

テレワークを日本社会に広め、
東京オリンピックパラリン
ピックに向け混雑緩和実施

MINDS

“多様性ある働き方”の実現

評価軸

知

満足度

職場環境

マインド

現在と今後の働き方の
”評価軸”の変化について？

人生100年時代の働く人の
スキルアップとは！？

ミレニアル世代の
モチベーションアップとは
また他の世代との違いは？

時間・場所の制約から
解放するためには！？

働くスタイルの多様性を
実現するには？

“多様性ある働く社会”を実現し、定性的・定量的に効果測定し、社会に向けて提言する。
東京オリンピックを単なるリモートワーク月間にせず、日本の多様な働く社会の実現を目指し持続可能な社会の創造を
実践する。異業種企業の集まりとしてMINDSは“多様な働き方”の知見をため自社会社・日本社会に還元する。

MINDS

ミレニアル世代の台頭

2025年までに世界の労働人口の **75%** が35歳以下に

タッチ

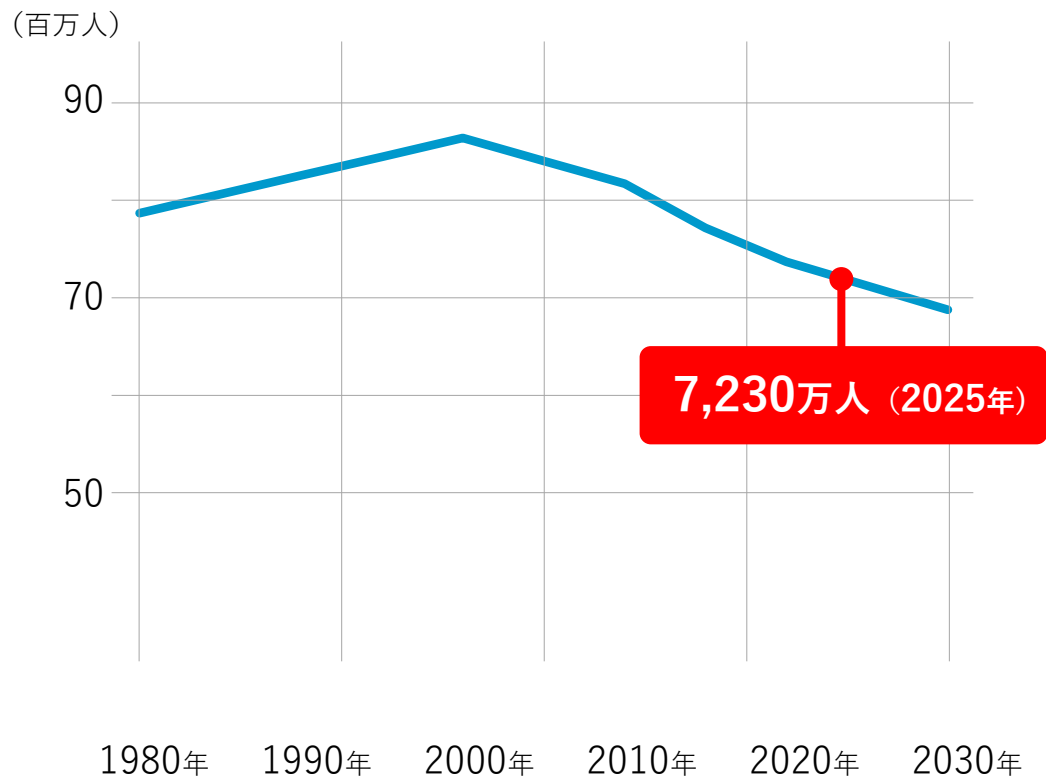
ボイス





イノベーションの創出を牽引する“エージェント”

日本における生産年齢人口の推移

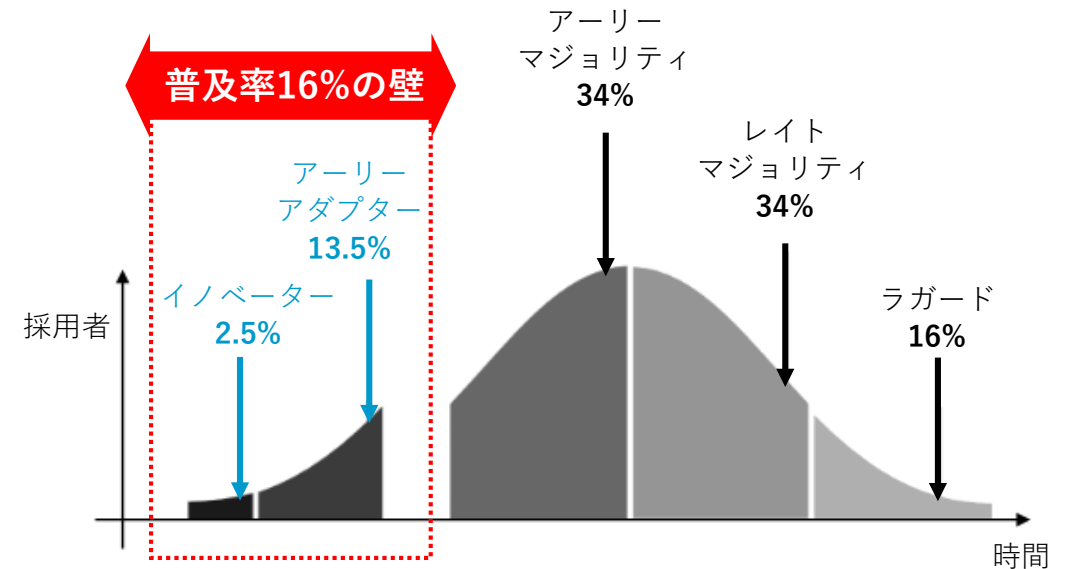


出展：独立行政法人 労働政策研究・研修機構

“働き方改革エージェント”のスケール

$$7,230\text{万人} \times 50\% \times 16\% = 580\text{万人}$$

(生産年齢人口) (ミレニアル率) (普及率の壁)



イノベーター理論：エベレット・M・ロジャース

ミレニアル世代の皆の意識は大きく2つの傾向がある

理想の働き方って？

- チームA 物質的豊かさは少なく、**精神的豊かさ**への思いが多い。
・何か**1つのことに縛られる**ことは嫌だ
・具体的なアクションよりも
- チームB **「心的障壁（多様な働き方を尊重する）」を取り除くことが重要。**
・制約なく自由に働ける環境を望む
→場所や時間に縛られない
・アウトプット（時間や量ではなく質）で評価して欲しい
- チームC 組織の枠やしがらみにとらわれず、
楽しく自由に働ける環境
- チームD **場所依存しない働き方を実現したい**
人にあった**仕事のスタイル**
- チームE いきいきと自由に働きたい
時間・場所に縛られている
- チームF 多様な人材とそばにいてコミュニケーションし、視野を広げる/スキルアップをしたい
想いを叶える
- チームG **規則の柔軟性とその柔軟性を受け入れる文化**が形成されている職場環境
- チームH しばられないことの自由と守られることで得られる**自由**の両立
パラレルワーク・オフィス環境の快適化
働き方のセルフマネジメント

意思

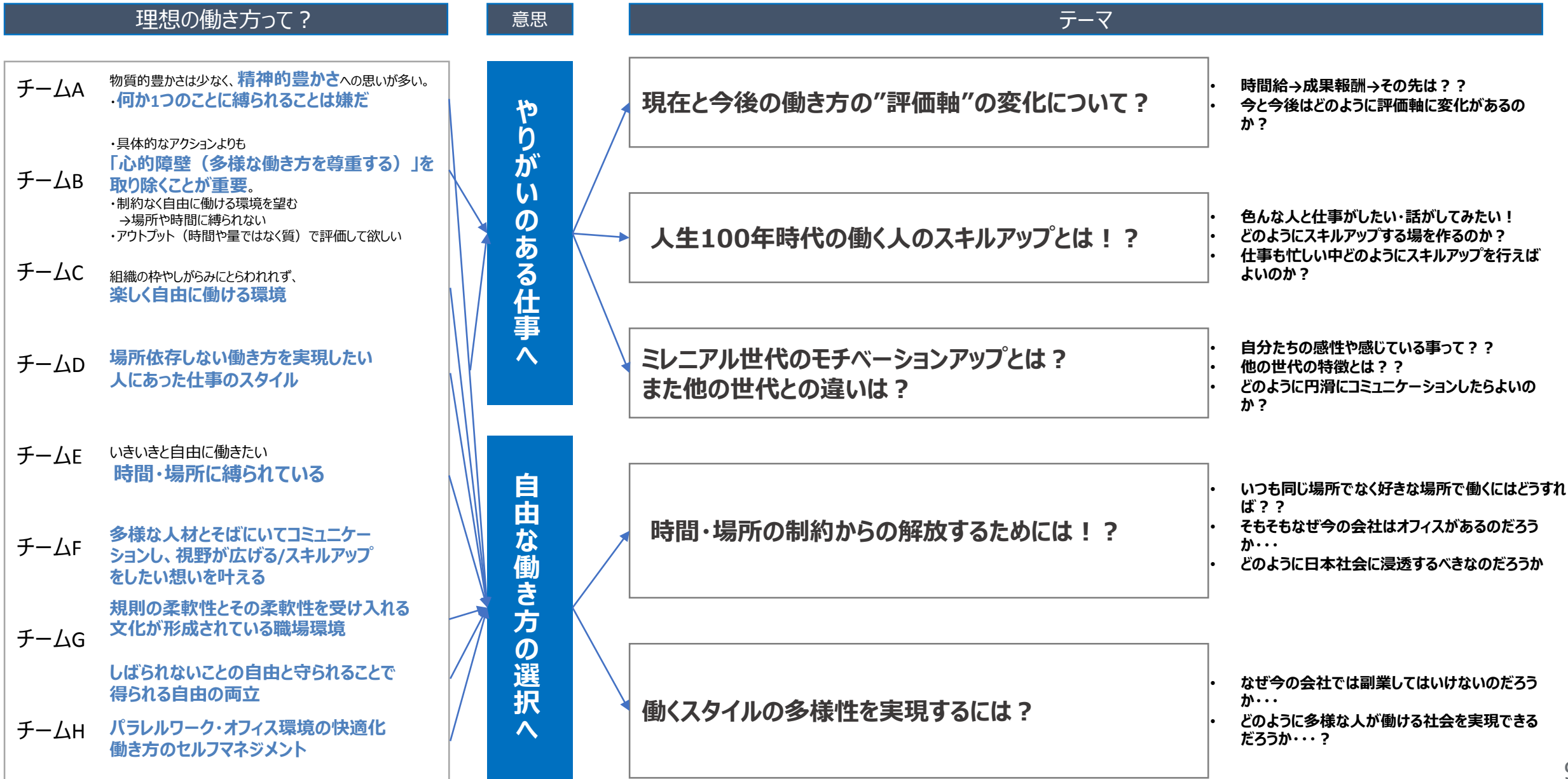
やりがいのある仕事へ



自由な働き方の選択へ



下記5つのテーマに分けられる





MINDS

(Millennial Innovation for the Next Diverse Society)

~異業種連携によるミレニアル世代の働き方改革推進コミュニティ~

